

1 0 1 号建物 4 階空調機更新

工 事 名 称	1 0 1 号建物 4 階空調機更新	図面 番号	1 / 8
図 面 名 称	表 紙	仕 様 書 番 号	
		管 - 4 2	
	陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊	令和 8 年 5 月 2 2 日	

特 記 仕 様 書

1 工 事 名 101号建物4階空調機更新

2 工事場所 茨城県土浦市右廻2410 陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地

3 工事概要 空調機室内機及び室外機の更新

4 工 期 契約完了日から令和9年3月31日までの間

5 一般仕様

(1) 一般事項

ア 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定公共建築工事標準仕様書、改修工事標準仕様書及び関係法令に従い実施すること。

イ 図面と特記仕様書との内容に相違又は明示なき場合、疑義が生じた場合には、監督官と協議を行い指示に従うこと。

ウ 工事施工に際し、現場の納まり及び取り合わせ等の関係で位置又は工法を多少変え、それぞれによる数量を幾分増減する等の軽微な変更及び技術的に当然施工すべき事項が発生した場合は、監督官の指示に従い施工するものとする。

エ 本工事に必要な工具類及び消耗部品は、受注者の負担とするものとする。

オ 受注者は駐屯地内で工事を行う場合、区域への立ち入り及び行動（出入門手続・火気取扱い・工事用通路等）は、駐屯地の規則及び関係者の指示を厳守して行うものとし、工事施工場所以外への立入りを禁止する。

カ 本工事で発生する発生材のうち金属類は発生材調書を2部監督官に提出するとともに、監督官の指示する場所に集積すること。その他は関係法令に基づき処分し、工期内に「マニフェストE票の写し」を監督官に提出すること。

キ 冷媒フロンガスの回収等について、フロン類の合理化及び管理の適正化に関する法律（平成13年法律第64号）に定める第一種特定製品については、公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）の当該事項によるほか、次による。

(ア) 受注者は、契約後速やかに工程管理表の用紙を提出するとともに、作業工程について監督官と協議する。

(イ) 受注者は監督官から回収依頼書兼委託確認書【A票】の交付を受けた後、第一種フロン類充填回収業者に回収を依頼する。

(ウ) 受注者は回収依頼書兼委託確認書【A票】の交付後、工期内に充填回収業者に委託した委託確認書兼引取証明書【E票】（写）を監督官に提出する。

ク 冷媒ガスを新設機器へ充填した際にも充填量を明記した証明書（様式随意）を監督官へ提出すること。

工事名	101号建物4階空調機更新	2 / 8
-----	---------------	-------

ケ 撤去した空調機はフロンガス回収済明示ステッカー等を貼付けてから監督官側に返納すること。

コ 工事に必要とする電力水道は、すべて受注者の負担において用意するものとする。

(2) 現場管理

ア 現場における火災予防、安全衛生並びに在来施設等の保護には、十分注意を払うものとし、一切の責任は受注者が負うものとする。万一、災害及び事故が発生した場合には、速やかに監督官に報告するとともに、その指示に従うものとする。また、第三者等に損害を与えた場合は、受注者の責任において補償するものとする。

イ 作業時間は8時30分から17時までとし、土曜日、日曜日及び祝祭日の作業は原則として実施しないものとする。ただし、やむをえない場合は監督官と調整のうえ実施するものとする。

ウ 必要に応じ、既存施設部分等について適切な養生を行うとともに、完成に際しては当該工事に関する部分の適切な後片付け及び清掃を行うものとする。

(3) 材料検査

ア 工事に使用する材料は設計図書に定める品質及び性能を有する新品とすること。なお、特記なきものについては、JIS等規格品とする。

イ 現場に搬入した材料は、その種別ごとに、品質、数量について監督官の検査を受けるものとする。ただし、工場組立等のためにあらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りではないものとする。なお、搬入した材料は、工事で使用するまでの間に変質等なきよう、適切に保管するものとする。

ウ 材料検査結果並びに長期保管等による変質等により工事に使用することが適当でないと監督官が判断したものについては、直ちに新品と交換し、再度検査を受けるものとする。

(4) 関係書類

ア 工事に必要な申請及び提出書類は監督官の示す規格様式で作成し必要部数提出すること。

イ 工事写真撮影は受注者が実施するものとし、着手前の状況、各施工段階、工事完成及び完成後、明視できない箇所の施工状況並びに材料検収、その他監督官の指示するものについて黒板等を使用しサービス版サイズに整理したうえ、提出するものとする。

ウ 受注者は、工事請負金額が500万円以上の工事については工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、工事实績データとして「工事カルテ」を作成し、（一財）日本建設情報総合センターにWEB登録するとともに、（一財）日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを1部監督官に提出すること。

エ 受注者は、「工事カルテ」の登録内容についてあらかじめ監督官に報告し、「工事カルテ」を（一財）日本建設情報総合センターに提出すること。

6 特記事項

(1) 仮設工事

新設する室内機を搬入する際は、101号建物4階東側廊下の窓を撤去しラフタークレーン等で搬入する等の対応をすること。

(2) 空気調和設備

ア 着手に先立ち、事前に現地を確認すること。また、本工事は図面より現地の取り合いを優先すること。

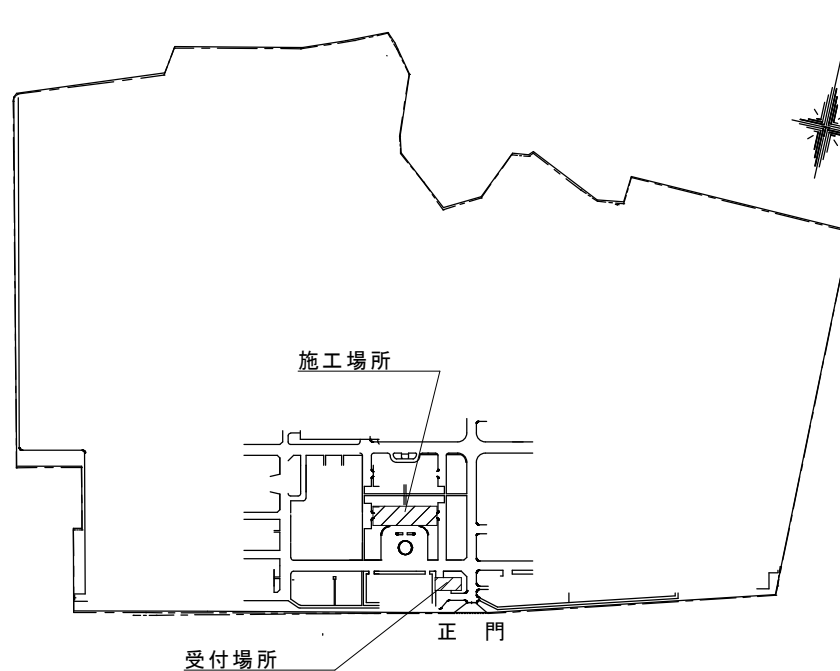
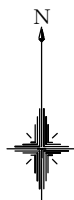
工事名	101号建物4階空調機更新	3 / 8
-----	---------------	-------

- イ 新設機器は承認図を監督官に提出し、監督官の承認後に発注を行うこと。また、仕様書に記載の新設空調機の型番は参考型番であり、メーカーを指定しているものではない。
- ウ 既設空調機の電源配線、連絡線、リモコン配線は、新設空調機に利用すること。ただし、必要に応じ切り回し若しくは延長を実施する。
- エ 新設空調機から既設付帯設備との接続用資材は受注者が用意すること。
- オ 自動制御設備について新設空調機に合わせ、必要により機器の組換を実施すること。その際、制御盤接続図を監督官に提出すること。
- カ 新設機器において風量・静圧の基準を満たさない場合、標準機の改装を実施すること。
- キ 停電作業が必要な場合は、監督官と協議の上、日程を決定すること。
- ク 配管接続完了後、高圧ガス保安法、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律、「冷凍保安規則関係例示基準」、「冷凍空調装置の施設基準」（高圧ガス協会）等に定めるところにより、窒素ガス、炭酸ガス又は乾燥空気等を用いて気密試験を行うこと。
- ケ 工事完了後、監督官立会いのもと試運転調整を行い正常に作動するか確認すること。正常に作動することを確認した後、『試運転結果報告書（様式随意）』を作成し、監督官に提出すること。

陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地

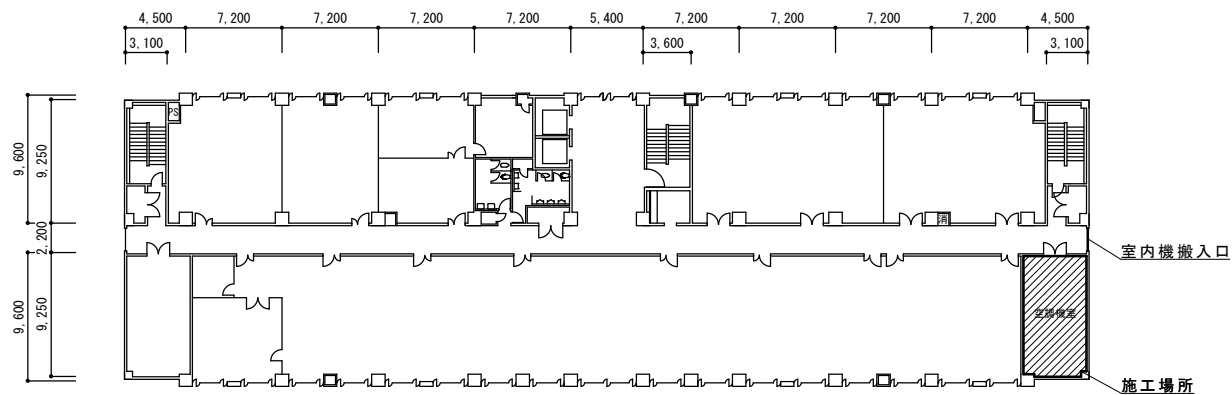


案内図 S=1:X

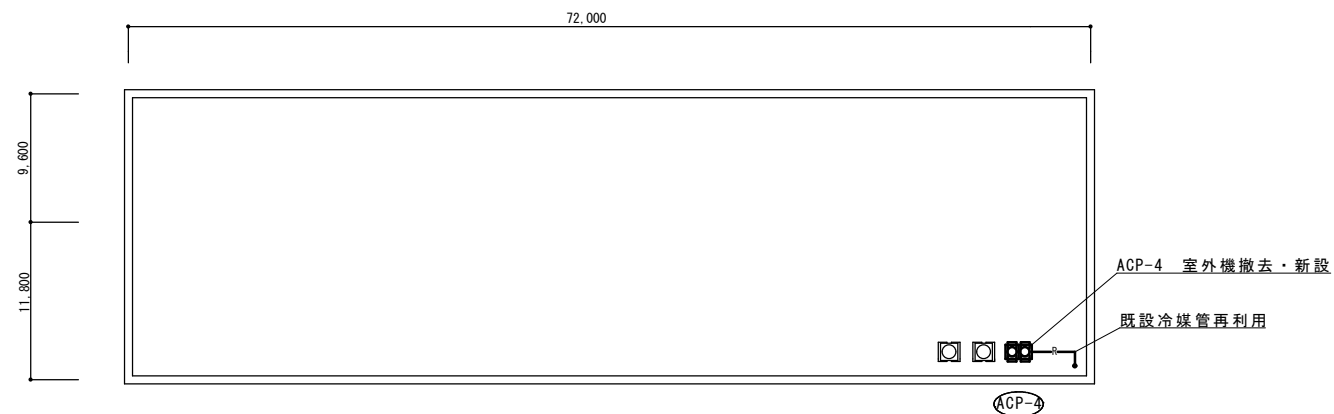


配置図 S=1:6,000

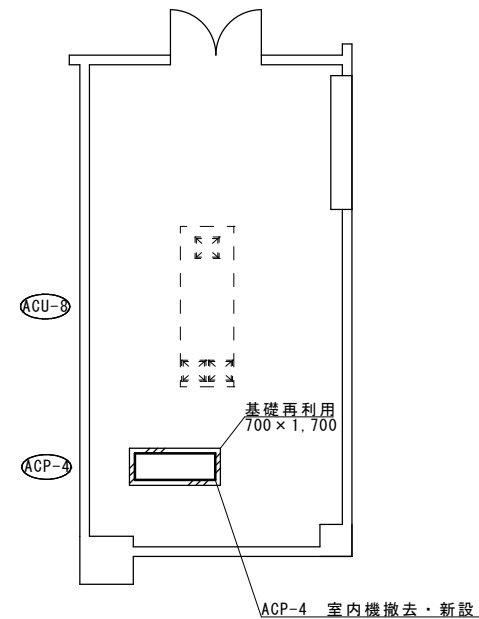
件名	101号建物4階空調機更新	図面番号	5/8
種別	案内図・配置図	縮尺	図示
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和8年5月22日	



101号建物4階平面図 S=1:400



101号建物屋上平面図 S=1:400



機械室詳細図 S=1:100

件名	101号建物4階空調機更新	図面番号	6 / 8
種別	101号建物4階平面図 他	縮尺	図示
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和8年5月22日	

既設機器表

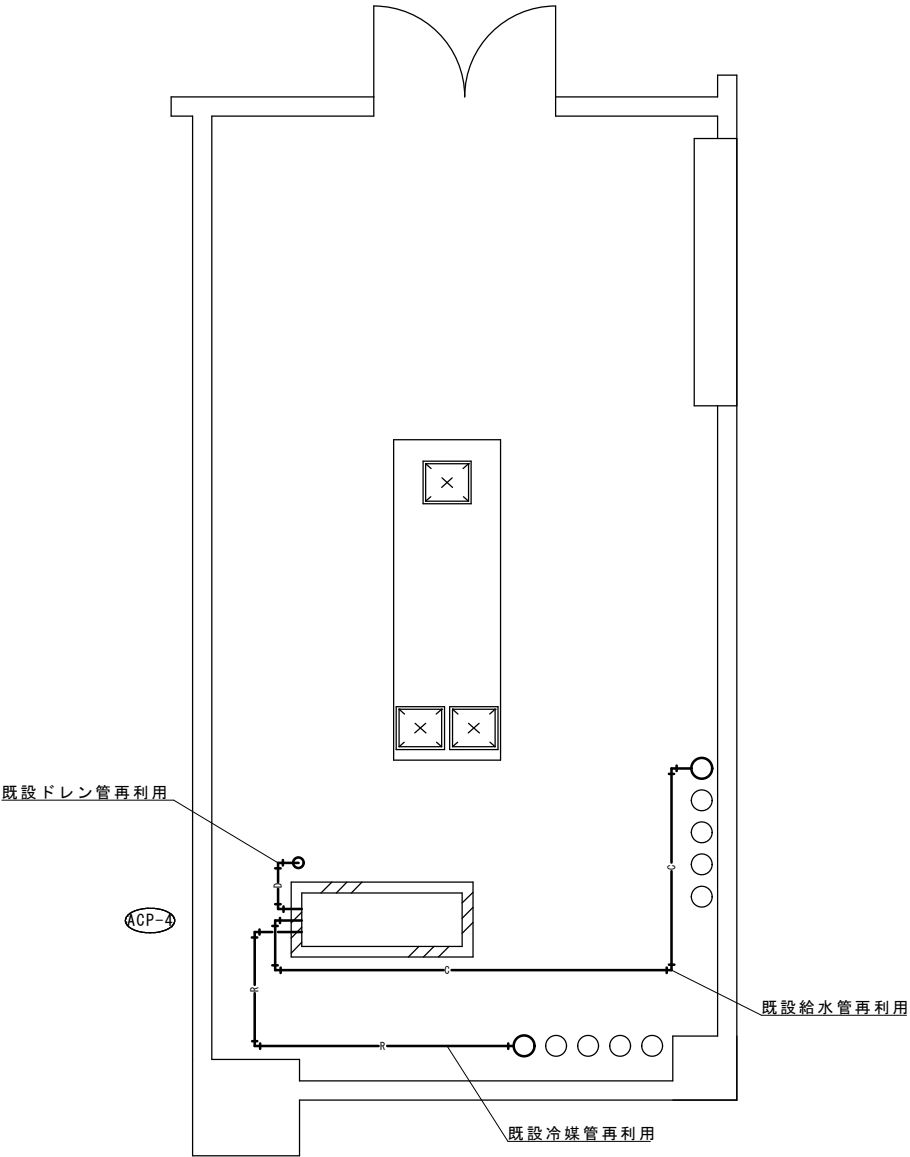
記 号	ACP-4
型 式	空冷ヒートポンプエアコン（リモートコンデンサー形） ダイキン工業株式会社 SRYP10MR

冷 房 能 力		暖 房 能 力		加 湿 能 力	
冷房能力	22400 Kcal/h	暖房能力	24500 Kcal/h	加湿能力	4.2 kg/h
吸込能力	DB27℃, WB19.5°	吸込条件	DB21℃	パン型	3φ 200V50Hz
外気条件	DB35℃	外気条件	DB7℃, WB6°		4Kw

機 種 名		室内ユニット FRYP10MR	室外機ユニット CRY10M
送風機	型式・機種	シロッコファン 2D13/4G2	プロペラファン P55H11F
	風 量	80 m ³ /min (4800m ³ /h)	160 m ³ /min
	機 外 静 圧	43 mmH ₂ O	－
	電 動 機	3.7 Kw(ベルト掛け駆動方式)	0.14+0.18Kw(直結駆動方式)
圧縮機	型式・機種	全密閉式 JT280A	－
	電 動 機	7.5 Kw(直入始動方式)	
熱 交 換 器		クロスフィンコイル式	クロスフィンコイル式
温 度 調 整 器		冷房用(暖房用逆接点付)	－
吸 音 遮 断 材		グラスファイバ	－
冷 媒 制 御		キャビラリチューブ	
除 霜 方 式		ディアイサ(タイマ,サーモスタット)	
容 量 制 御		100-0%	
保 護 装 置		圧縮機保護サーモスタット,ファン電動機保護サーモスタット過負荷,欠相保護付継電器,高圧圧力開閉器,低圧圧力開閉器,逆相保護装置	
冷 媒		R22	
冷 凍 機 油		SUNISO 4GSD-K	
電	源	三相 200V 50Hz	(室内ユニットから取入)
重	量	280 kg	105 kg
冷媒配管	標準長さ	5 m	
	最大 長さ	実配管長 50m,相当長 70m	
	最大 高さ	20m (室内ユニットが上),30m (室内ユニットが下)	

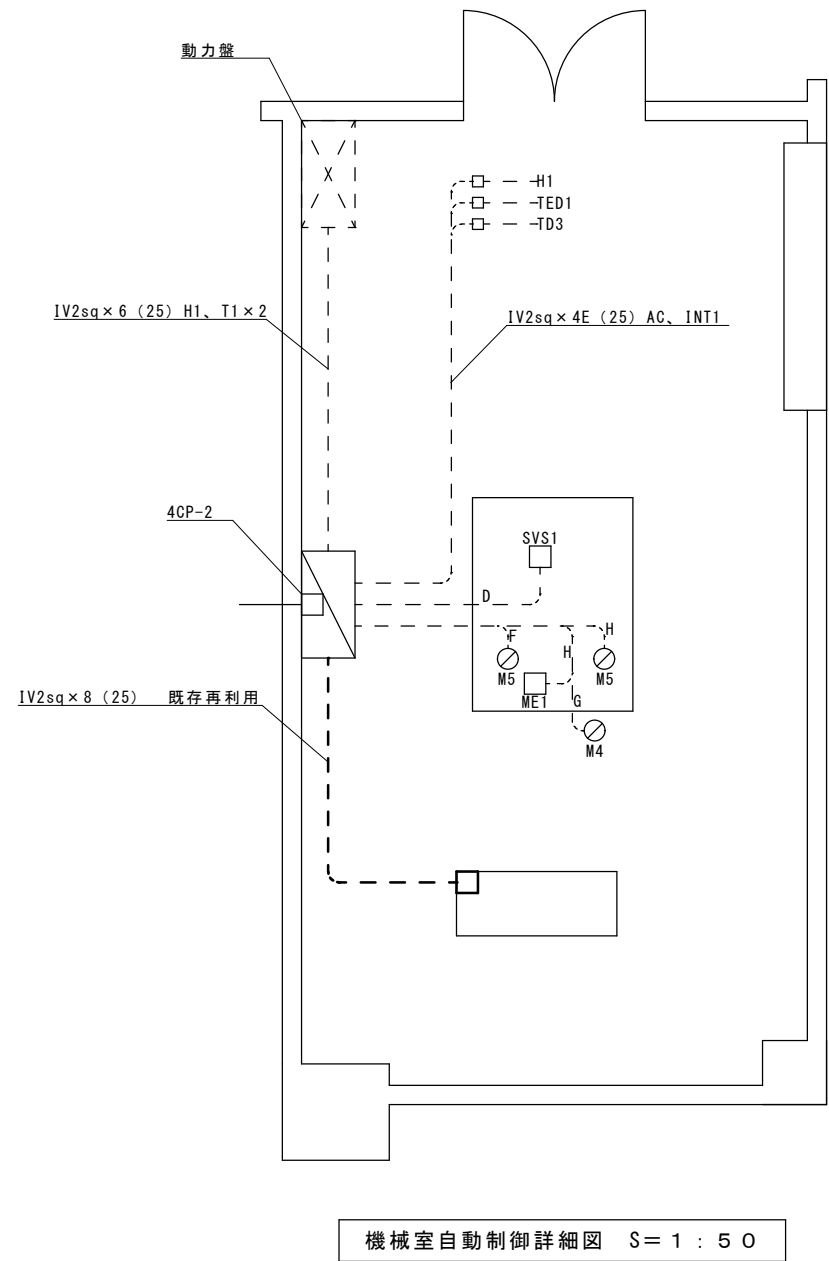
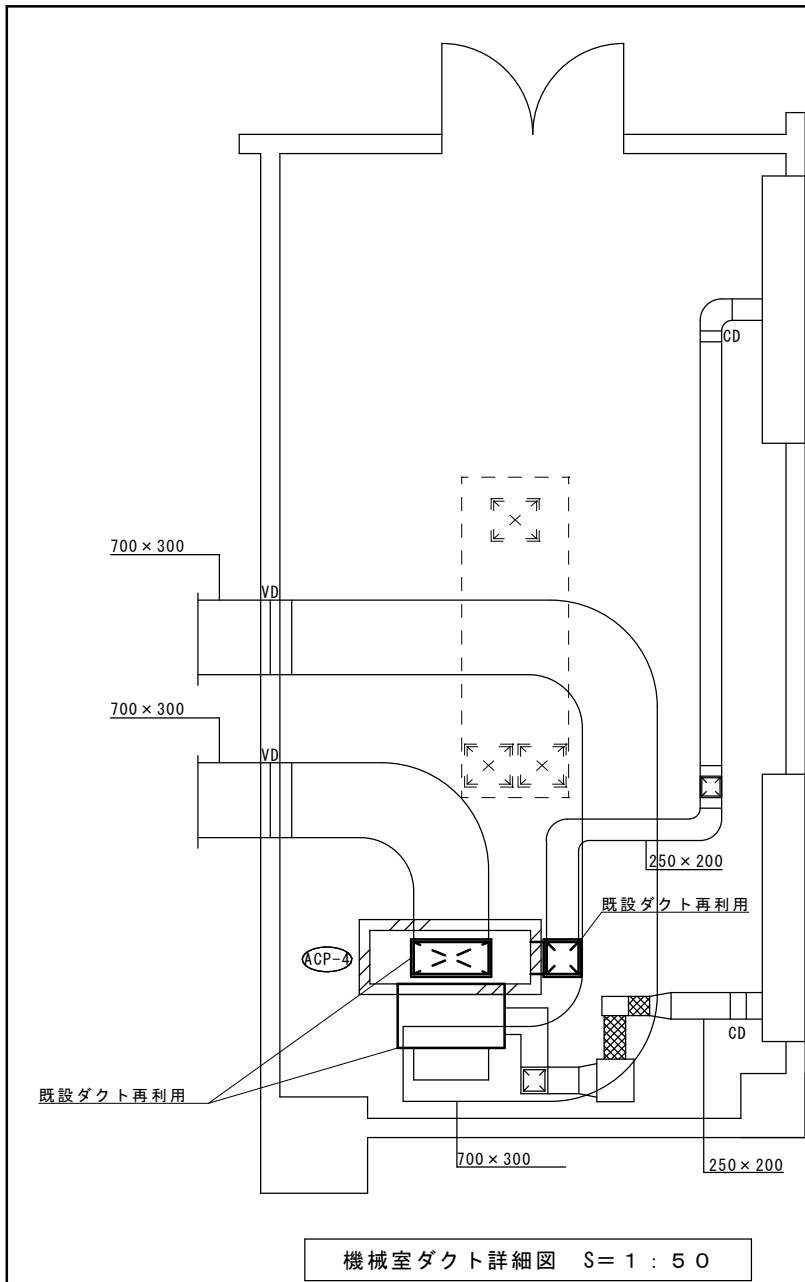
新設機器表

記 号	ACP-4
型 式	パッケージエアコン（セバレート形） ダイキン工業株式会社 SRYP280B（改裝含む） 又は同等品以上（他社製品含む）



機械室配管詳細図 S=1:50

件 名	101号建物4階空調機更新	図面番号	7 / 8
種 別	既設機器表 他	縮 尺	図 示
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和8年5月22日	



件名	101号建物4階空調機更新	図面番号	8 / 8
種別	機械室ダクト詳細図 他	縮尺	図示
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和8年5月22日	